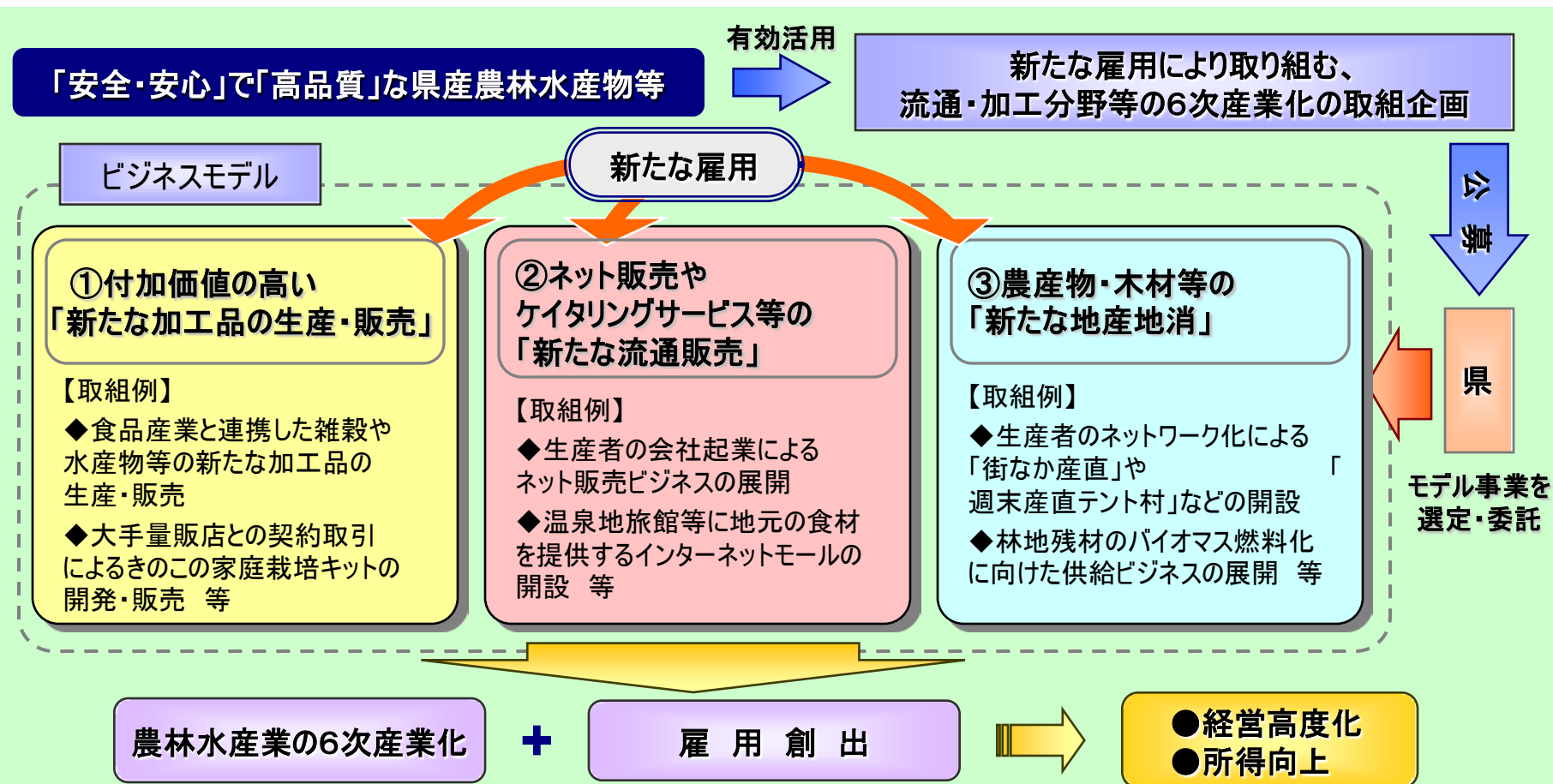


いわて6次産業チャレンジ支援事業：概要

背景・課題

産地間競争の激化、急激な景気悪化による生産物価格の低下

⇒ **素材型産業から高付加価値化(6次産業化)への転換が必要**



いわて6次産業チャレンジ支援事業：事業者選定のポイント

審査体制

◆審査委員会(8名)により委託候補者を選定

【委員構成】

- 民間:岩手県中小企業団体中央会市場開発部長
- 岩手県:農林水産部副部長、雇用対策・労働室雇用対策課長 他5名

審査項目

◆雇用機会を創出する効果が高いこと

- 事業終了後も当該労働者の継続雇用が見込まれること
- 関連産業への雇用波及効果があると認められること

◆高いモデル性があり、かつ、広く県内への波及効果が見込まれること

- 1次(生産)・2次(加工)・3次(流通・販売等)の取組を自ら行うか、若しくは、2次又は3次産業事業者との密接な結びつきの下に行う事業であると認められること
- 事業期間内にビジネスとして成立し、将来とも事業が継続していくと見込まれること
- 関係産業への経済波及効果があると認められること

いわて6次産業チャレンジ支援事業：応募・採択の状況

第1回募集(21年3月)

- ◆相談:30件 ⇒ 応募:16事業者 ⇒ 採択:9事業者
- ◆委託金額:51,129千円、雇用人数:17人

**想定を上回る相談・応募件数！
予算を増額して、再募集！！**

第2回募集(21年6月)

- ◆相談:40件 ⇒ 応募:21事業者 ⇒ 採択:10事業者
- ◆委託金額:63,289千円、雇用人数:33人

**結果・・・
のべ50人の雇用を予
定！！**